

日本人移民関連モニュメントMAP

たくさんの移民を送り出してきた横浜。ここには移住のための船が出発した港や宿泊施設がたくさんありました。そして現在では、移住先との友好関係を象徴するモニュメントが横浜に建てられています。移民になった気分で、チェックポイントやモニュメントを周ってみましょう！※時間はJICA 横浜からの所要時間の目安です。



モデルルート

自宅で海外移住資料館HPから、おうちミュージアムのコーナーにあるパスポートをダウンロードして作成する

海外移住資料館に行ってパスポートにスタンプをもらう

海外移住資料館で移住史について学ぶ

たくさんの移民船が出航した大さん橋に行く

ララ物資記念碑で日系人に「ありがとう」

日本ブラジル修好100周年記念のモニュメント

日本人ペルー移住100周年記念像のリマちゃんと握手

移住者の出発までの道のり(1950年以降を例に)

旅券や海外渡航許可証を発行してもらう

旅券や渡航許可証が国の認可を得て手元に渡る

横浜移住あっせん所で研修を受ける。
<戦前は外航旅館(移民宿)で渡航準備>

大さん橋から移民船でいざ、出航！



JICA 横浜 Facebook



海外移住資料館 HP



日本人移民関連モニュメント

①

ララ物資記念碑

第二次世界大戦後、敗戦で荒廃した日本の「同胞」に援助の手を差し伸べようと奔走しました。
 () 救済公認団体 LARA を通して
 送られた救援物資の
 20%は日系人が集めて
 寄贈したと言われています。



②

日本ブラジル修好 100 周年記念

() 年に日本ブラジル修好 100 周年
 記念に設置されました。日本とブラジルを
 結ぶ「虹の架け橋」をイメージしています。
 同じ記念碑がブラジル
 の() 市にも
 設置されています。



③

「リマちゃん」像

日本人ペルー移住 90 周年記念像「()
 ちゃん」がペルーの日秘文化会館に建立され、
 その妹の「リマちゃん」も 100 周年の記念に
 () 洋に() を差し出すように横浜に建立
 されました。日本とペルーの
 () を願ってみなさま
 も握手をしてみてください。



チェック ポイント

① 大さん橋

移民や移住者を乗せた船がここから出航し、
 大さん橋に詰めかけた見送りの客らと別れを告
 げました。1973 年には最後の移民船「にっぽん
 丸」も送り出しました。現在は国際客船ターミナ
 ルとしてはもちろん
 様々なイベントや
 展示が見られます。



② 外航旅館(移民宿)「熊本屋」

移民宿は移民が船に乗る前の宿泊所であり、移住に必要な
 世話をした場所です。ここは横浜で最後の移民宿「熊本屋」
 があったとされる場所で、資料館に「熊本屋」の旗が展示さ
 れています。

③ 旧) 横浜正金銀行 現) 神奈川県立歴史博物館

旧・横浜正金銀行は主に外国貿易上の金融を取り扱いまし
 た。一時は世界三大為替銀行の一つと称され、戦前の貿易
 や海外移民に重宝されていました。現在は、その跡地に神
 奈川県立歴史博物館があります。

イラスト by

koto



1998 年生まれ。

little napper koto の名で SNS を中心に旅の地で見た
イラスト、写真、日記を発信。

フライヤーデザイン、アイコンイラスト、旅の執筆活動を
している。

23 カ国旅をするほど旅が大好きで、ヨーロッパ車旅、
オーストラリアでのワーキングホリデーをした経験がある。
コロナ禍にバイクに目覚め、今ではハーレーダビッドソンに
跨りバイクからの景色も発信中。